

校長室だより

学校教育目標「学びを生かす子供」

八代市立龍峯小学校

校長 村嶋 博史



R3,10,21

NO,23

就学時健康診断と親の学びプログラムを実施しました

10月14日(木)に、来年度入学予定の園児とその保護者を招いて「就学時健康診断」を行いました。当日は、入学予定の園児の健康診断等の他、八代教育事務所から松岡社会指導主事をお招きし、保護者の方を対象に「親の学びプログラム」を展開していただきました。わきあいあいの中に、子育てのヒントがたくさんつまった有意義な講座でした。

その中で、次のようなお話がありましたので、ご紹介します。

「子供を褒めるとき、子供が受け取りやすいのは、『Iメッセージ』(例：私はよく頑張ったと思うよ。私はあなたの頑張りに感動したよ。など)で、子供も素直に受け止めることができます。それは、あなたの気持ちをオープンにしているからです。『Youメッセージ』(例：あなたは頑張った。など)は、評価されたという気持ちが出てくるときもありますが、場面によっては勝手に決めつけられていると感じたり、反発したりすることもあります。」

「しかし、IメッセージもYouメッセージも伝え方の一つで、それが絶対正解ということはありません。大事なことは、褒めるとき、叱るときに愛情をもち、感情だけにまかせず、子供がなぜ褒められたのか、なぜ叱られたのか、どうすればいいのかが、分かるように伝えたり、考えさせたりすることだと思います。」



最後にこんな話もありました。

「一生のうち親子が一緒に過ごせる時間は、なんと『4年と45日』しかない。」

「親子が直接愛情を伝えられる時間は想像以上に短い。」

※保育園から高校までの時間＝4年、高校卒業以後の時間＝45日

しかし、週3回残業や会議、飲み会等が18年間続いたらマイナス1年だそうです

この話を聞いて、子育てが終わった私は、「こんなに短いと知っていたなら、もっと意識して会話を増やしたのになあ。もっと良さや伸びを褒めたのになあ。もっと強く生きられるように励ましたのになあ。」と悔やんでも悔やみきれない気持ちになりました。

現在子育てをされている保護者の皆様には、是非一日一日を大切に、この4年と45日という短い時間を有意義なものにして、後悔のない子育てをしてほしいと思います。

運動会の練習をしています

10月31日(日)の運動会に向け、子供たちは、全力で様々な練習に取り組んでいます。

大変涼しい中での練習ですので、子供たちの体力的な負担はかなり軽減されていると思いますが、それでも疲れがあると思われます。「早寝・早起き・朝ご飯」を心がけさせ、少しでも早く寝て疲れをためず、毎日いきいきと活動するようにご支援ください。

この運動会を通して、協調性や思いやり、粘性・耐性、協力心などを体得させたいと思っています。ご家庭でもお子様の話をしっかりお聞きいただき、一生懸命さが伝わったり、変容が感じられたりした際には、「Iメッセージ」で褒めてください。

